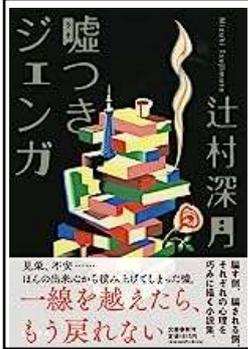


図書だより



夏休みも終わり、2学期が始まりました。まだ体が学校生活に慣れていないと思うので、無理をせず、少しずつ馴染ませていきましょう！（読書をして、心をおちつけたりしてね☆）

～今月の新刊～



詐欺をめぐる3つの物語。

見栄、不安…ほんの出来心から積み上げてしまった嘘。一線を越えたら、もう戻れない。騙す側、騙される側、それぞれの心理を巧みに描く小説集。



月の光のもと、王女サロメが妖しくうつくしく舞う—七つのヴェールの踊りの褒賞に彼女が王に所望したものは、預言者ヨカナーンの首。
ユダヤの王女サロメの恋の悲劇を、幻想的で豊麗な文章で描いた、世紀末文学の代表作。ピアズレーの挿絵 18 点を収録。



その孤島に招き寄せられたのは、たがいに面識もない、職業や年齢もさまざまな十人の男女だった。だが、招待主の姿は島にはなく、やがて夕食の席上、彼らの過去の犯罪を暴き立てる謎の声が…そして無気味な童謡の歌詞通りに、彼らが一人ずつ殺されてゆく！

強烈なサスペンスに彩られた最高傑作！新訳決定版！



SNSで取り上げられ、令和になってリバイバルヒットした伝説的作品！

「あ」が使えなくなると、「愛」も「あなた」も消えてしまった。世界からひとつ、またひとつと、ことが消えてゆく。愛するものを失うことは、とても哀しい……。

言葉が消滅するなかで、執筆し、飲食し、講演し、交情する小説家を描き、その後の著者自身の断筆状況を予感させる、究極の実験的長篇小説。



明るい性格、成績良好。何不自由なく暮らす 13 歳の少年トッドは夏休みのある日、誰も知らぬ秘密を胸に近所に住む老人の家へと足を踏み入れる。老人は、ナチの戦犯だったのでは？

少年と老人の奇怪な交流を描いた「ゴールデンボーイ」

無実を主張しながらも刑務所入りした男の運命が胸を打つ、名画「ショーシャンクの空に」原作「刑務所のリタ・ヘイワース」の傑作中篇 2 篇を収録。



ラストに驚愕！犯人はこの本の《読者全員》！

謎の男が「命と引き換えにしても惜しくない」と訴えるミステリー界究極のトリックとは？

★続々重版!3刷 2万8千部突破!★

本書は、枕草子、万葉集、古今和歌集、徒然草……などに綴られた古の言葉たちを、「いまを生きる私たちの感覚」に合わせて“エモ訳”した上で、超美麗なイラストによって視覚化した新感覚エッセイ。

ページをめくるたびに、先人たちが作品に込めた「エモパワー」を強烈に感じながら、切なくなったり、勇気がわいてきたり、なんともいえない胸いっぱいな気持ちになれる本です。

100 編以上の古典をエモく超訳し、それぞれにあったイラストをのせた、これまでにない一冊です。

10 代のうちは、国語にも古典にもまったく興味が持てなかった著者が、大人になったある日、「まいて雁(かり)などのつらねたるが、いと小さく見ゆるはいとをかし。」という、『枕草子』の一節を見てふと心をつかまれた。「ああ、『エモい』ってことか」

秋の夕暮れを見て、
冬の朝の寒さに震えて、
春の朝焼けの景色を見て、
夏の夜に雨音を聴いて、
清少納言が感じた「いとをかし」。
それは「まじエモい。」だったのだ。

シリーズ累計 1000 万部突破！
王だからこそ戴国(ここ)を守りたい。

民が幸福に暮らす国となるように。民には、早く希望を見せてやりたい。国の安寧を誰よりも願った驍宗(ぎょうそう)の行方を追う泰麒(たいき)は、ついに白圭宮(はっけいききゅう)へと至る。それは王の座を奪い取った阿選(あせん)に会うためだった。しかし権力を恣(ほしいまま)にしたはずの仮王には政(まつりごと)を治める気配がない。

一方、李斎(りさい)は、驍宗が襲われたはずの山を目指すも、かつて玉泉として栄えた地は荒廃していた。人々が凍てつく前に、王を捜し、国を救わなければ。——だが。

【大好評シリーズ続刊】少女と口入れ屋の旦那様を、過去の因縁が襲う――



珠は窮地を救ってくれた男・銀市の店で健気に勤めている。ある偶然から、珠は以前の勤め先の華族令嬢と再会。友人と呼べる初めての関係に戸惑いながらも、珠は令嬢を通じて少女の“普通の幸せ”を知っていく。銀市はそんな少女を優しく見守り、ときに助言し、彼女の成長に寄り添っていた。しかし朗らかに見えた令嬢も、華族の娘ならではの哀しさと決意を抱えていた。友人として彼女を助けたいと願う珠に、銀市は――。同時に、華族子弟にまつわる“人ならざる者”の事件の裏で、銀市の過去に関わる闇がうごめき……。

二〇〇四年の暮れ、北町貫多は、甚だ得意であった。同人雑誌「煉炭」に発表した小説「けがれなき酒のへど」が「同人雑誌優秀作」に選出され、純文学雑誌「文豪界」に転載されたのだ。これは誰から認められることもなかった三十七年の貫多の人生において味わったことのない昂揚だった。

次いで、購読社の「群青」誌の蓮田という編集者から、貫多は三十枚の小説を依頼される。貫多にとって純文学雑誌に小説を発表することは、二十九歳のときから私淑してきた不遇の私小説作家・藤澤清造の“歿後弟子”たる資格を得るために必要なことであった。しかし、年が明けても小説に手を付ける気にはなれなかった。

貫多に沸き起こった、恋人を得たいとの欲求が、それどころではない気持ちにさせるのだ。貫多は「おゆう」と川本那緒子と出会い、連絡先を首尾よく入手し、デートにこぎつける。有頂天の貫多は子持ちの川本と所帯を持つ妄想をする。

しかし、一月二十九日、恒例の「清造忌」を挙行すべく能登を訪れた貫多は、取材に来た若い新聞記者・葛山久子の、余りにも好みの容姿に一目ぼれをしてしまう。

東京に戻るや否や、小説家志望の葛山に貫多は自作掲載誌を送るが、その返信はそっけないものだった。

手の届く川本と脈のなさそうな葛山、両者への恋情を行きつ戻りつしながらも、貫多は「群青」に短篇、匿名コラム、書評を発表していく。そして、「群青」九月号には渾身の中篇「どうで死ぬ身の一踊り」が掲載されたが、その反響は全く感じられなかった。

同じころ、葛山からは返信が途絶え、川本にはメールが通じなくなる。順風満帆たる新進作家・貫多の前途に俄かに暗雲が立ち込めるのだった。

完成直前で未完となった、著者畢生の長篇 1000 枚。



パッチワークガール。そう。私は継ぎはぎ娘。



先天性の病気が理由で、生後まもなくからブタの臓器を全身に移植され続けてきた少女・夕霞。専門医であった父の死をきっかけに、彼女は父との触れ合いを求め自らが受けた手術の記録を調べ始める。

しかし父の部屋に残されていたのは、ブタと人間の生命を弄ぶ非道な実験記録の数々だった……。

絶望の中で彼女が辿り着いた、あまりにおぞましい真実とは(「人獣細工」)。

読む者を恐怖の底へ突き落とす、『玩具修理者』に続く第2作品集。

「ぎりっ、ぎりっ」「ざああああつ」毎晩、隣室から聞こえてくる不気味な音と連続バラバラ殺人事件。よりによって――



深夜 2:20、神足友哉は、今日もアパートの隣室から聞こえてくる不気味な物音で起こされた。ふと、隣人の徐浩然が死体を解体する姿を妄想するが、近所で遺体の一部が発見されたことで現実味を帯びる。

気になった彼は、真夜中に部屋から出た徐を尾行すると、想像を絶する恐ろしい展開に。

五感から震え上がる!ホラーミステリー、暑くなる季節にぴったり!

塾に現れたユラから、「魔女のゲーム」にかかわるかと警告を受ける、内人。



お金にこまって紹介されたアルバイト先で、創也と内人が巻き込まれたのは、忘れ去られた複合商業施設・MEIMUに眠るお宝さがし。

いっしょにまわることになった高校生の存在が、サバイバルの難易度をかなり上げ、リミッターのないパーティーに本気でつぶされそうになる。謎の存在・マクリの正体など、見どころ満載。

キャラが濃すぎて、番外編になった1冊!シンクロシティに気をつけろ。



劇場版『ONE PIECE』の超大作をノベライズ。

盛り上がりが加速する、時代の覇権を左右する海賊たちのお宝争奪戦の行方は!?

